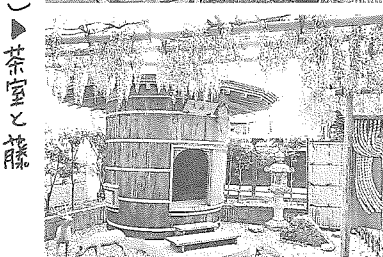


発行

株式会社  
安藤プロパン

〒955-0095  
三条市代官島川原271  
TEL. 34-7656(代)  
FAX. 35-6326



▶天神屋会館(外観)▶茶室と膳

▶山菜づくし

▶天婦羅

▶コシアブラご飯

▶酒井幸江女将

▶女将さんに質問する

加茂市秋房の女将の御天  
神屋会館の料理を  
採集した山菜料理を  
味わう会を特別注  
文し、加茂市内で活  
躍している「あんし  
ん」の会のメンバー  
と味わった。

天神屋会館社長  
酒井勝男さんは、  
2009年5月号の  
245号に「マカロ  
ニ料理」を取材し登  
場して頂いた。その  
酒井社長がよく「う  
ちの妻は山菜を見つ  
けるのが得意で、向  
で走っている」とあ  
っ、山菜だ、止めて  
と、話して位なんです  
と山菜づくしフルコ  
ース料理の企画とな  
った。畑の野菜は成  
長しても野菜として  
扱われるが、山菜は

採る時期、タイムミン  
クで決まり、伸びれ  
ば雑草、正になつて  
しまふ。正に旬の食  
材で、雪解けのふき  
のとうから始まつて  
山菜独自の「にがみ  
を」山の近くで育つ  
た人たちは春と共に  
身体が「山菜」を要  
求する。

天神屋会館の女将、  
酒井幸江さんのフロ  
テューズの山菜づく  
しの献立は、①ぜん  
まいのチリス白和え  
②五種盛り合わせ  
③竹の子姫皮肉炒め  
④水菜浸し ⑤国ご  
み味噌漬 ⑥田加  
羅路(へき)らびき  
菜粕漬 ⑦あけび  
の蔓の巣ごもり ⑧  
フキノトウ豆腐 ⑨  
水菜すり流し ⑩ひ  
じき麵の独活(うど)

⑩ウルの辛子酢味  
噌和え ⑨天婦羅  
⑧タラの芽 田蓬  
⑦コシアブラご飯  
まさに山菜の風味  
を上手く引き出した  
逸品の数々がテー  
ル上に並んで行く。  
女将の酒井幸江さん  
は一品一品に料理を  
紹介して下さった。  
山は下条川タムの山  
や大湯に出掛けて山  
菜を採集してくる。  
参加者からは色々  
な山菜の話が飛び交  
いた。山菜談義に花が咲  
いた。

天神屋の始まりは  
大正5年(1916)  
年、宮大工の練梁、  
酒井藤三郎翁の妻ス  
イが桑の葉の仲買と  
鮮魚商を行なつたの  
が始まり。藤三郎は

閑、燕温泉の旅館を  
泊り込みで建てに行  
くので、その間スイ  
カ天祥棒にボテを下  
げ魚を振り売りをし  
て大勢の人に愛され  
ておられた。スイの  
仕事を三男、十二(ハ  
とうじ)が継いで、  
加茂市片平町(現  
若宮町)で鮮魚仕  
出し屋として繁盛さ  
せた。

昭和58年に、秋房  
(現在地)に総合結  
婚式場「天神屋会館」  
を開店。酒井十二は  
若い頃から加茂川上  
の地域(狭口、七谷)  
の人たちに可愛から  
れ、時には出張料理  
人としてお客様の家  
に泊まり込み、婚  
や法事など家の人と  
一緒に暮らして造り上  
げ、十二さんと、今日  
の天神屋会館の基礎  
を築いた。

現社長の酒井藤男  
氏(65)は、地域の  
活動や食品衛生の積  
の継がりに積極的  
に携わり、自店に於

いいても、11月22日の「  
いも料理の日」をはじ  
め、料理の鉄人「中村  
孝明」氏を招いての会  
席など、積極的経営を  
行なっている。長道長岡  
店の前には、県道長岡  
橋尾着線が走り、その  
脇を一級河川加茂川が  
流れる。夏にはビアガ  
1階の「オリーブ」する  
は庭に藤の花が咲き、  
ちようど見頃。庭には  
酒の木樽で出来た茶室  
「遊喜庵」では癒やし  
の「一服を味わうこと  
ができる。2階のラン  
時のお部屋「ステップ」  
大正ロマンのモダンで  
築造られてあり、加  
茂川下流に沈む夕日の  
オレンジ色に照らされ  
た空間に思わぬ嗜って  
しまう。

今回は、山菜にこだ  
わつての特別メニュー  
を用意して下さった。  
山菜も料理人の手によ  
って粹な逸品として、よ  
器の中に入れて、何とも  
口に入ると、何ともれ  
いえない風味と香りが  
広がる。正に山の恵みだ。

あんしん取材班  
賀茂料理 天神屋会館  
山菜づくしフルコースを訪ね

# 米中貿易戦争の行方?と 香港の富豪「李嘉誠」氏の予見 社長・安藤幸広

日本時間の2019年5月10日ワシントン米政府庁舎内にて最終交渉と言われた米中貿易交渉の行方は世界経済の生死を決定付ける事になると考えられている。世界中の誰もが固唾を呑んで見守っていた。午前・午後2回の交渉でも結局は出さず、一先ず更に交渉を続ける事になり、決定的な決裂は避けられたとされている。しかし関税は直ちに10%から25%に引き上げられ、これに双方の関税対象金額は恐らく40兆円規模を超える試算される。凄腕の金額である。WTOなど全く関係ない世界の話になった。交渉終了後に中国側代表の劉鶴副首相は穏やかに米関係者らと握手を交わしていた。映像が流されていた。旧知の通りこの交渉はただ単に米国の貿易赤字削減の話に留まらず世界の覇権争いの様相を呈している。つまり中国を取るか米国を取るのか?の選択であり、

各国にもどつちにつくのかを迫っている。易戦争の影響が様々に出てくる。マスコミも現在はいま抑えぬ報道しかしてないが、一番大規模なリスストラを発売し実施しているのが台湾の鴻海（ホンハイ）精密工業（シャープの親会社）にあたり、発表ではホンハイはアップルからのiPhone受注がかなり減るとの見通しがある。国内の約10万人の中、34万人を10年以上に削減すると発表している。中国国内工場の従業員がその対象となつており、関係してIT企業もその影響を受けている。電子部品を展開する企業でもリストラが次々に発表されていく。例えば京東（JD.com）は管理職10%の社員を削減。ネット通販最大の阿里ババもリストラのリスツ中途中途採用を停止。シェア自転車のOfoも海外事業を削減し本部で人員削減も実施。美国（

Meituan）6000人を削減。ネットイースの杭州研究所と北京のメテオ部門の廃止。宜信（CreditEase）従業員3分の1を削減。アマゾン、サンテック、ジョー、従業員60%を削減。斗魚（Douyu）は深センセンターの全員を解雇。配車サービス大手の滴滴（Didi）は全体の15%にあたる20000人程度を削減する。等。

もっと酷い影響が出ているのが中国全土の不動産業だ。IT関係のリストラや所得減少の影響で不動産は売れない事態になつていて、不動産大手の「万科」もその例を上げるとオフォー（日本語で「生き残り」）が2019年に入り中国主要都市のマンション販売が前年比30%減となり、同時にマンション在庫が急激に積みあがっている。万科ではマンションの売却がなくなり、土地購入代金が払えない、建設業者に支払いが来ない、社員もリストラせざるを得ないなど、社員

に説明してとにかくマンションを売ろうと激を飛ばしている。資本主義社会では日本も含め主要国では基幹産業という産業がある。例えばドイツは「機械・自動車」、イギリスでは「金融」、フランスでは「文化」、スイスでは「精密機械・観光」、日本は「電機・自動車」。台湾は「半導体」。シンガポールは「金融・ホテル」だ。中国では「不動産」というように、米中貿易戦争の結果、中国の基幹産業の不動産業が崩れになると今あげた各国においても多大な影響を受ける事になる。

すなわち金融は世界中の各国中央銀行を通じて、各国政府・銀行・企業・個人などに繋がっている。仮に万科が多額の負債を抱えて破綻すれば金融を通じて多大な悪影響が直ちに世界に伝播するから、中国の異変にいち早く気が付き行動した香港の大富豪「李嘉誠」氏の元会長で世界8位の富豪「李嘉誠」氏は、最近の



インタビューに答え、既に中国に持つ不動産は1割にも満たないと言っています。中国からの撤退を決めたという。きつたければ、中国が制定した「労働契約法」が決め手になったという。日本流に解釈すると「それまではすべて非正規雇用社員だったが一気に正規社員に減給不能の正社員に変身する」という新法の施行である。李氏は怠け者を保護する法律が制定されたこと考えて、労働契約法によって大崩壊し、

**当選者**  
 桑原一恵さん(加茂市)  
 近藤久美子さん(加茂市)  
 矢部和雄さん(山上町)  
 鈴木貞子さん(三宅町)  
 田中敬徳さん(三宅町)

※山内市庁舎で開票しました。  
 〒955-0095 山内市役所  
 山内市庁舎3F  
 受付時間 10時から15時  
 氏名、住所、電話番号、お名前、メールなどを記載し、お申し込みください。  
 しめり 7月10日

**今月のミス**

Q Aさん夫婦がとあるパーティに出かけた。パーティにはAさん夫婦を همراهした3組の夫婦が来ていた。そこで6人が次の条件でお互いに握手をしたとする。

- ① 自分の妻または夫と握手しない
- ② 同じくとは回握手しない
- ③ 自分とは握手しない

このパーティでは、全部で何回の握手が交わされたのでしょうか?

361の答の自画自賛の独立歩の九死一生の中背無任無官の二進二退の三件一併の七転八起の九牛二毛の千客万来

て行く中国が予見できたと答えていた。流石に歴史的な大富豪は、世の中を見る目や時代の転換点を感じる能力など、ただただ感服する次第ですが、李氏が予見する中国大崩壊?となるのか、米中貿易戦争の今後はどうなるのでしょうか?ともし、次回は続く。